



人と企業に選ばれるまちを目指す

市長戦略最前線

裾野市市長戦略

四つの階層からなる裾野市の経営戦略

『広報すその』 4月号に掲載した市長戦略に基づき、今、裾野市がどんな施策に取り組んでいるのかをこのコーナーで紹介していきます。

市長戦略は四つの階層で構成されています。まず、 市政が目指す裾野市の理想像を「人と企業に選ばれ るまち」としビジョンに掲げました。ビジョンの達 成度を測る指標として「定住人口の増加」「立地企 業の増加」「市民満足度の向上」を設定しました。

二つ目の階層がミッションです。ミッションには ビジョンを実現するために、裾野市が果たすべき役 割として「日本一市民目線の市役所」を掲げました。 市民目線とは、市民対応の質の向上に加えて、将来 世代も含めた市民に対する価値の最大化を目指すこ とです。「いつも あなたの すぐそばに」を合言葉 に、市民に寄り添い、本質的な課題を特定し、より 良い解決策の実現を目指します。





↑→『広報すその』4月号か市公式ウェブ サイトから市長戦略を確認できます。

三つ目の階層が綱領です。これは

ミッションを実現するための行動指針で「本質的な課題の特定」「より良い解決策の探求」「小さく始めて、継続的に改善」「新しい挑戦の応援」「コスト意識の徹底」を掲げ、市職員はより良い行政サービスを提供できるよう改善を続けていきます。

そして、四つ目の階層の重点施策には、注力して 取り組む施策を柱として定めています。



